

会 議 録

会 議 の 名 称	令和2年度第1回所沢市入札監視委員会
開 催 日 時	令和2年7月20日(月) 午後1時55分から
開 催 場 所	所沢市役所4階 入札室
出席者の氏名	新井 哲也(埼玉県川越県土整備事務所 所長) 高島 誉章(公認会計士) 小寺 智子(弁護士)
欠席者の氏名	なし
議 題	1 入札及び契約手続の運用状況等の報告 2 審議事案の抽出結果報告 3 抽出された事案の審議 4 その他
会 議 資 料	1 会議次第 2 入札方式別発注工事総括表(様式第1号) 3 入札方式別発注工事一覧表(様式第2号) 4 入札参加停止等の措置状況総括表(様式第3号) 5 入札参加停止等の措置状況一覧表(様式第4号) 6 抽出事案説明書(様式第5号)
担 当 部 課 名	【担当課等】 (建設部)末廣営繕担当参事、牧田営繕課主幹 (街づくり計画部)工藤所沢駅西口区画整理担当参事 森田所沢駅西口区画整理事務所副主幹 (環境クリーン部)奥村みどり自然担当参事 増田みどり自然課主査 (上下水道局)磯総務担当参事、羽賀総務課主査、 岩崎下水道整備課長、佐々木下水道整備課主査、 吉田下水道維持課長、豊泉下水道維持課主査、 他 各担当課職員 【事務局】 青木総務部長、梅崎総務部次長、奈良契約課長、他 契約課職員

発言者	審議の内容
<p>契約課</p> <p>委員</p> <p>営繕課</p> <p>委員</p>	<p>議 事</p> <p>1 入札及び契約手続の運用状況等の報告</p> <p>令和元年10月1日から令和2年3月31日までの市、上下水道局発注工事における入札方式別件数及び入札参加停止等の措置状況について事務局より報告した。</p> <p>2 審議事案の抽出結果報告</p> <p>審議の対象となる事案の中から、落札率が著しく低い事案2件、応札が1者のみの事案2件、落札率が著しく高い事案1件の計5件を抽出した旨、抽出委員より報告があった。</p> <p>3 抽出した事案の審議</p> <p>(1) 「所沢市総合運動場立体駐車場北側防水改修工事」</p> <p>抽出理由：落札率が70%の低価格である。</p> <p>市発注の防水工事2件とも落札率70%と低入札となっていますが、防水工事固有の理由によるものなのか、それともそれ以外の要因でしょうか。</p> <p>聴取を行ったところ、要因としては、防水改修工事が専門的な工事であり、今回の請負業者は、類似する工事の実績が多数あることから、効率的な施工管理が可能であり、また資材調達先及び下請負人との長年の信頼関係により低価格での納入及び施工が可能であることです。</p> <p>さらに、少人数の会社経営のため、一般管理費を会社経営に支障の無い範囲で最低限まで抑えていることも要因の一つです。</p> <p>7月19日に行われた工事が低入札価格との事だが、直前の13日の防水工事も同様に70%の落札だったようだが、防水工事に特有のものだったのですか。</p> <p>いいえ、去年は電気設備工事でも70%の落札がございました。設計金額は事前公表されており、調査基準価格ギリギリの応札がしやすかったのではないかと推測します。</p> <p>また、落札後の低入札価格調査によると、他工事の多くでも同様の材料を使用していることから、低価格にて納入ができたこと、下請け業者と長年の付き合いがあり信頼関係が良好で協力を得られたこと、一般管理費などの経費を抑えることができた。このようなことから算出された金額だと報告を受けております。</p> <p>工事の品質が確保されているのであれば問題ないと思うが、低価格の入札が行われたというプロセスに問題はなかったのですか。</p> <p>また、そうした状況も加味した上で、事前の積算を安価に設定出来なかったのですか。</p>

発言者	審議の内容
営繕課	<p>工事の品質確保には充分配慮しております。</p> <p>また、落札者以外の他の応札額を見ても、設計金額が必ずしも高かったとはいいい難い入札結果と認識しており、事前の積算が甘かった為に落札率が低かったとは考えておりません。</p>
委員	<p>埼玉県では低入札で落札した後に、工事の施工状況も監視しており、品質確保に努めています。</p>
委員	<p>防水工事という事から、効果の経年劣化も注視する必要があり、長期的な視点で工事検査を行い、その後の瑕疵も監視し続ける姿勢が必要だと思えます。</p>
営繕課	<p>防水工事に限らず、低入札で契約した工事が、他と比較して検査点数が低かったと言う記憶はありません。</p> <p>また、防水工事は10年間の長期保証を契約内容に盛り込んでいるので、その間に瑕疵が見つければ補修させる事となっております。</p>
委員	<p>品質確保が担保され、今回の防水工事に限った特別な事象という事でなければ構いません。</p>
委員	<p>下請け業者との信頼関係が良好だったとの説明だが、下請け業者は何者だったのですか。</p>
営繕課	<p>今、手元に資料がありませんが確か2者だったと記憶しております。</p>
委員	<p>70%の応札額が無理のある積算だったかどうかを立証するのは極めて困難だと思います。</p> <p>今回の様な低価格な工事請負により下請業者が泣かされたという事はなかったのですか。</p> <p>入札監視委員の立場として、他の委員のいう様に長期的な検証が必要との意見を付しておきたいと思えます。</p>
営繕課	<p>下請業者が泣かされたという話は聞いておりません。</p>
委員	<p>入札後に入った基準価格調査の経過はどうだったのですか。</p>
契約課	<p>落札後の事後審査として低入札価格調査を経た上で、施工に関する品質に問題はないとの報告を受け、契約に至りました。</p>
契約課	<p>(2)「所沢駅西口歩行者デッキ整備工事(その2)」</p> <p>抽出理由：落札率96.93%と高い。1者入札である。</p> <p>1者応札となっておりますが、本工事は「その2」で「その1」と区分して契約したのはどのような理由でしょうか。</p>
委員	<p>「その1」工事の発注段階では仮設階段の設置について関係機関と協議中であり、結論に至っておりませんでした。</p> <p>また、「その1」工事に接続する以外の改修工事が大部分を占めるため、「その2」工事として契約を行ったものです。</p> <p>今回の工事は、所沢駅西口歩行者デッキ整備工事「その1」と契約の相手方は同じ業者ですか。</p>

発言者	審議の内容
所沢駅西口区 画整理事務所	<p>また、事案説明書によると必要応札可能者数は10者以上の事ですが、結果的に1者のみの応札を担当課はどの様に考えていますか。</p> <p>同じ業者です。</p> <p>9月に所沢駅西口歩行者デッキ整備工事「その1」を発注した後すぐに、「その2」は年末の発注になったという事情から、「その1」を落札した業者以外は、時期的にも応札しづらかったのではないかと思います。</p>
委員	<p>所沢駅西口歩行者デッキ整備工事「その1」の落札業者が「その2」も落札するであろう事は想像がつかなかったのですか。</p> <p>所沢駅西口歩行者デッキ整備工事「その1」と「その2」を一体的に発注すれば、経費面でより有利に契約出来たのではないかと思いますがいかがですか。</p>
所沢駅西口区 画整理事務所	<p>一体の契約額では議会案件となり、時期的に間に合わなかったと思われま。また、デッキの腐食などは「その1」工事を始めた後に判明し、そもそも一括発注は考えておりませんでした。</p>
委員	<p>「その2」が単独工事として、経費的に割に合わない工事だったという事はないのですか。</p>
所沢駅西口区 画整理事務所	<p>「その2」工事も単独工事として、単価は適正に算出しており、決して経費的に割に合わない工事だったと考えてはおりません。</p>
委員	<p>工期が2カ年度に跨っている理由は何ですか。</p>
所沢駅西口区 画整理事務所	<p>所沢駅西口歩行者デッキ整備工事「その1」との取合により、既存工事の改修を考慮し、当初から令和2年度末に設定しました。</p>
契約課	<p>(3)「狭山湖周辺人道橋建設工事(ゼロ債務)」 抽出理由：落札率99.11%と高い。</p>
	<p>本工事は落札率99.11%と高く落札されていますが、応札者3者の応札率が99.43%を最高に高い応札率となっているのはどこに要因があるのでしょうか。</p>
	<p>予算額とほぼ同額の設計額を設定し、入札を行ったところ、各事業者が予算額に近い金額で応札したため、応札率が高くなったと考えられます。</p>
委員 みどり自然課	<p>落札率99.11%と高かった理由は何か。</p> <p>今回の契約に至るまでに入札の不調及び応札のない入札があり、工事内容を変更した上での3度目の入札でした。</p>
委員 みどり自然課	<p>この為に、設計金額を研究する時間があつたのではないかと考えます。</p> <p>何度も入札にするほど、割に合わない工事だったのですか。</p> <p>落札に至らなかった2度の入札において、人道橋に鋼材を使用する設計内容でしたが、使用する鋼材が特殊だった等により、敬遠さ</p>

発言者	審議の内容
委員	<p>れた面はあったと思います。</p> <p>この為、3度目の入札では鋼材からコンクリートに設計内容を変更しました。</p>
みどり自然課	<p>広い範囲で樹木の伐採を行う様だが、そうした周辺環境に配慮するのですか。</p>
委員	<p>長い間、人の手が入っていない様な樹林地帯だったので、周辺環境にも配慮しました。</p>
みどり自然課	<p>価格がネックだったとする鋼材とはどの様に特殊なものだったのですか。</p>
委員	<p>使用した鋼材は一般的なH型鋼でしたが、施工時は全国的な建築ブームもあり鋼材の単価が高騰していました。</p>
委員	<p>また、設計上、地面に設置する部分が大きく湾曲していた為、鋼材の加工賃が高むと思われた様です。</p>
みどり自然課	<p>工事の平準化に伴うゼロ債務での発注は有効に機能したのですか。</p>
委員	<p>請け負った業者にとっては余裕のある期間での工期という事でプラスだったと考えております。</p>
みどり自然課	<p>これまでもそうした発注を心掛けていたのですか。</p> <p>今までゼロ債務での発注はしておりません。</p>
総務課	<p>(4)「県道飯能所沢線ほか下水管布設工事」</p> <p>抽出理由：2者応札1者辞退で1者入札である。</p> <p>本工事は2者応札1者辞退で、結果的に1者応札になっています。他の下水管・配水管工事は複数応札で競争原理が働いていますが、本工事でその原理が働かなかったのは辞退理由も含めてどのような理由でしょうか。</p>
委員	<p>辞退した1者に辞退理由を確認したところ、手持ちの工事の関係で施工体制が整わず、見積積算の時間もとれなかったとの回答でした。土木業者にとって11月から翌年3月の期間は繁忙期と考えられ、複数応札がなく結果的に1者辞退で1者入札となったものです。</p>
下水道整備課	<p>繁忙期であったとのことですが、下水管の発注がこの時期に多い理由はありますか。</p>
委員	<p>原則として早期発注には努めていますが、本工事は土地所有者や開発事業者からの要望に伴う工事であり、相談があったのが令和元年5月くらいで、取出し管の位置など設計の調整に半年ほど掛かり、発注が11月になったものです。</p>
下水道整備課	<p>他の工事でも、この時期の発注がありますか。</p>
委員	<p>同じく年度途中で要望があったものです。</p> <p>県の事例ですと、発注時期が遅いものについては、初めから繰越</p>

発言者	審議の内容
委員	<p>しを認め余裕のある工期で設計しています。また、技術者や現場代理人の兼務の緩和を認める場合もあります。所沢市でも独自の規約などで緩和要件を定め、入札の競争性の確保をされたいと思います。</p> <p>いずれの案件も入札保証金が免除となっていますが、何か要件があって免除としているのでしょうか。また、辞退した業者には入札参加資格を停止にするなどの対応はあるのでしょうか。最後に、当初工期が3月13日までだったのが、4月24日になった理由を教えてください。</p>
契約課	<p>2番目のご質問ですが、参加申込をした後に辞退というケースでは、特に罰則はありません。</p>
総務課	<p>1番目のご質問ですが、入札参加資格について、市に登録されている業者ですので、契約締結をしない恐れが無いため、入札保証金は免除としております。</p> <p>3番目のご質問ですが、工事を施工している中で既設のガスを避けるために、一部埋設位置をずらさなければなくなったことと、住民要望により取付管の延長の必要性が生じたことから、契約変更を行い、工期の延長をしたものです。</p>
委員	<p>今回は2者応札の1者辞退という形ですが、所沢市は1者入札でも入札成立としているのですか。</p>
総務課	<p>そうです。</p>
委員	<p>それは他の市町村も同じですか。</p>
総務課	<p>1者入札を不可としている市町村もあるかもしれませんが。所沢市では電子入札の場合に成立としています。電子入札においては、入札者が1者入札であることを認識できないため、競争性が確保できているためです。</p>
委員	<p>それでも1者入札が多発するようだと問題ですが、統計的にはどうでしょうか。</p>
契約課 委員	<p>令和元年度の市長部局においては100件中、4件でした。</p> <p>競争性を確保した中で、良い物を作ってもらうことが一番の原理だと思しますので、工夫を凝らしてなるべく1者入札を避けて欲しいと思います。</p>
総務課	<p>(5)「上砂公園調整池ほか1ヶ所雨水ポンプ等更新工事(ゼロ債務)」</p> <p>抽出理由：落札率が70%で、応札者3者がいずれも調査基準価格以下である。</p> <p>本件の要因としまして、荏原実業と新明和アクアテクサービスの2者については、現在、市内の下水ポンプ場や調整池に設置されているポンプをこの2者が占めており、互いに競争関係にあること、</p>

発言者	審議の内容
	<p>また、もう1者のユニアテックについては、当市に新規参入を図りたいこと、以上が調査基準価格を下回る応札となった原因であると確認しております。</p> <p>なお、設計価格については、「下水道用設計標準歩掛表」に基づき設計を行い、機器費は2者から見積り徴取し、積算を行ったものです。</p>
委員 下水道維持課	<p>荏原製作所が失格基準価格と同額、新明和アクアテックサービスが荏原実業と1万円違いと、2者とも失格ぎりぎりの価格で入札しています。こういう工事は発注の頻度は高いのですか。</p> <p>ポンプは耐用年数が15年で、市内に35ヶ所設置してありますので、設置から15年経過したものについては状況により交換しています。</p>
委員 下水道維持課 委員	<p>なお、35ヶ所のうち荏原実業のものが22ヶ所、新明和アクアテックサービスのものが残り13ヶ所となっております。</p> <p>随意契約にすると価格が上がりますか。</p> <p>上がると思われます。</p> <p>これだけ入札価格が低いとダンピングの恐れがあり、その場合下請け業者にしわ寄せがいきますが、そうならないようなチェック等はしているのですか。</p>
下水道維持課 委員	<p>下請けから困っているという話は聞いておりません。</p> <p>業者から聞き取りはしたということですね。そのチェックの内容を教えてください。</p>
下水道維持課 委員 下水道維持課 委員	<p>他工事で使用する予定だったポンプを、自社の調達部門の協力で本工事に充てることができ、原価ベースでの調達が可能になったこと、また、直接工事費や共通仮設費、現場管理費、一般管理費の軽減ができたということです。</p> <p>中止となった工事の分を回したということですか。</p> <p>そうです。</p>
契約課	<p>市の行う低入札価格調査のポイントは、品質担保の部分のほかに下請け業者への影響も入っているのですか。</p> <p>調査項目は16項目に渡り、その中の「労働環境の状況」において、労働環境把握チェックシートや最低労務賃金単価見込報告書、最低労務賃金単価報告書の提出を求めています。</p>
委員 契約課 委員	<p>その報告書には下請け業者の賃金も含まれているのですか。</p> <p>別に「下請予定の状況」という項目でチェックしています。</p> <p>国でも下請業者の労務費のダンピングを注意していて、埼玉県としても「労働環境調査モデル」となった工事について、2次、3次、4次の下請業者へ実際に支払った請負代金の資料提出を求めています。所沢市でもそういった取り組みをしてもらえれば、市内業者の育成につながると思われます。</p>

発言者	審議の内容
<p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<p>これで審議事案はすべて終了となります。</p> <p>皆さまからいただいたご意見については、意見具申ということではなく、事務局と調整した上で、議事録をもって市長へ報告させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p><委員からの異議無し、了承></p> <p>4 その他</p> <p>この委員会の進め方について、抽出案件については杓子定規の回答ではなく、あるがままの話をしていただきたい。そのほうが、今後の市の工事の進め方についてプラスになる提案ができます。</p> <p>同意見です。</p> <p>所沢市が公開しているこの議事録は逐語記録に近く、市民がこの議事録を見ることによって、工事の入札に監視の目が入っていることを知り、安心して繋がるのではないかと思います。この委員会の意見や質問回答を通して、所沢市の工事入札の透明性がいかに高いかを知らしめていくものだと思っています。</p> <p>次回の審議事案の抽出について</p> <p>審議事案の抽出委員：新井委員</p>